バクステール／ぼくを可愛がってください。さもないと何かが起こります。（1988）

BAXTER

メディア 映画
ジャンル ファンタジー
製作国 フランス
時間 80分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

一人暮らしの老婦人のもとにプレゼントとして贈られたブルテリア犬のバクステールは、偏屈な老婦人が理解出来ず、ストレスが溜まってイライラしたあげく彼女を殺してしまう。向かいの家に住む若い夫婦に貰われた彼は赤ん坊を殺そうとするが失敗し、近所の少年に貰われてゆく。理想の飼い主にめぐり会えたと彼は思うが……。

犬の視点から語られるブラック・ユーモアに満ちた秀作。不細工な顔だちのブルテリア犬の目を通して人の言動の裏に潜む闇や不可解なものを皮肉たっぷりに見据えた作品で、ディズニー・アニメに代表される安易な擬人化を排除した点を高く評価したい。淡々とした語り口が単調な印象を与えるが、少年に貰われてから展開は逆にその語り口が少年の持つ残酷さを強調し効果を上げている。

【クレジット】

監督	ジェローム・ボワヴァン	Jerome Boivin
製作	パトリック・ゴドー	Patrick Godeau
	アリエル・ゼトゥン	Ariel Zeitoun
原作	ケン・グリーンホール	Ken Greenhall
脚本	ジャック・オーディアール	Jacques Audiard
	ジェローム・ボワヴァン	Jerome Boivin
撮影	イヴ・アンジェロ	Yves Angelo
音楽	マーク・ヒルマン	Marc Hillman
	パトリック・ロッフェ	Patrick Roffe
出演	リーズ・ドラマール	Lise Delamare
	ジャン・メルキュール	Jean Mercure
	ジャック・スピエセル	Jacques Spiesser
	フランソワ・ドリアンクール	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.